

令和元年度 指定管理者モニタリング結果及び評価シート

評価期間 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日

施設状況

施設名称	上福岡図書館	所管課	社会教育課
指定管理者名	FUJIMINO TRC GROUP 代表団体 株式会社図書館流通センター	施設分類	社会教育系施設
指定期間	平成27年10月1日 ~ 令和2年3月31日	利用料金制導入	なし(指定管理料のみ)
導入年月日	平成27年10月1日	指定回数	1回
施設設置目的	図書館法に基づき、市民の文化、教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする。		
施設概要	【開設】平成6年4月設置 【敷地面積・延床面積】4,972.25㎡・2,799.64㎡ 【主な施設】(地下)書庫、機械室 (1階)閲覧室、くつろぎコーナー、歩歩、事務室 (2階)集会室1、集会室2、視聴覚ホール		
管理運営の基本方針	設置目的、市政運営上の位置づけ、地域特性、地域ニーズを基に、無駄な出費のない、透明性の高いサービスを心がける。		
指定管理者の主な業務	施設維持管理、図書館サービス全般、施設貸出		

【評価項目】

【評価基準】 5:目標以上の結果で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが大きいと評価できる場合/4:目標以上の結果で評価できる場合(上記「5」以外)、又は業務等が適切で、期待する水準以上であった場合/3:業務等が適切で目標値に達している場合、又は業務等が期待する水準どおりであった場合/2:実施計画に基づく管理運営や事業の実施が目標値又は期待する水準をやや下回る場合/1:目標値を大きく下回る場合

1 施設の設置目的の達成に関する取組

施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか		評価
管理運営状況	児童への読書推進、調べ学習促進に重点を置き、それによる図書館の活性化を図った。 市内小学校全13校への学校図書館支援員の配置、「第3回ふじみ野市図書館を使った調べる学習コンクール」の開催など提案事業を実施した。 館内においては図書館育児アドバイザー(保育士)の配置による子育て支援、書籍消毒機の設置等、提案事業を計画通り実施した。	4
区分	具体的な取組の状況・実績	
学校図書館支援員の配置	市内小学校全13校に対し、学校図書館支援員を配置(週2日)。学校図書館整備、オリエンテーション、ブックトーク、読み聞かせ等を恒常的に実施。 授業支援として上福岡図書館から資料団体貸出を年間255回実施(貸出点数5,324点)。 学校図書室の資料のデータ登録を市が依頼し、学校図書館支援員が実施したことにより市内の小学校図書室の資料と図書館資料を一元管理できるようになった。	
提案事業	「第3回ふじみ野市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催。市内小学生を中心に432作品の応募(前年度比+76作品)。18作品を表彰。 関連事業として、コンクールへの取り組みのポイントをまとめた「調べる学習講座」を開催(延べ15回開催、延べ参加人数317人)。	
提案事業	児童コーナーに保育士の資格を持つ「図書館育児アドバイザー」を配置し、子ども向け本の紹介や読みきかせ、育児相談、また「おはなし会」への参加等、子育て中の方の図書館利用を支援(年間配置日数188日)。	

2 指定管理者の健全性

団体の財務状況や組織体制は安定していて、施設管理を継続的、安定的に行うことができるか		評価
外部専門家からの指摘事項の概要	平成28年度から平成30年度の財務諸表確認による。 自己資本率は良好である。また、団体の業績については、おおむね順調である。	3
その他特記事項		

3 施設の有効活用

施設利用状況		利用区分等	予定(計画・目標) 単位	利用実績 単位	対前年比	年度目標達成率	評価
		来館者数	335,900 人	315,093 人	93.8%	93.8%	3
		利用者数	156,000 人	141,950 人	91.5%	91.0%	
		貸出点数	620,000 点	569,868 点	91.9%	91.9%	
		予約件数	75,000 件	73,586 件	98.4%	98.1%	
		学習室利用者数	900 人	1,801 人	208.9%	200.1%	
		(特記事項) ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月26日以降、すべてのイベントを中止。3月4日から3月31日まで臨時休館。 ・施設の有効活用を図るべく、平成30年12月から、団体利用のない日は集会室を学習室として開放。					
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及びその理由			
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設及び設備の維持管理に関する業務</li> <li>利用者登録、貸出、返却、予約リクエスト受付等、窓口サービス業務</li> <li>図書館資料選定、購入、受入、装備、整理、除籍等、蔵書管理業務</li> <li>レファレンス業務</li> <li>移動図書館巡回業務</li> <li>上福岡西公民館図書室運営業務</li> <li>施設の利用許可に関する業務</li> <li>図書館まつり、おはなし会、えいが会、行事の開催</li> <li>スタッフ研修</li> </ul>		追加事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>おりがみ教室: 毎月第4日曜日に開催</li> <li>調べる学習講座: 夏休み前からスタートし市内3会場で開催</li> <li>手ぶくろ人形を作ろう!: 小中学生と一緒に「手ぶくろ人形」を作製</li> <li>平澤奈古選手講演会: アーチェリー選手平澤奈古さんの講演会</li> <li>子ども司書講座: 小学4~5年生を対象に夏休みに開催</li> <li>郷土歴史講座: ふじみ野市文化財保護審議会会長の松尾鉄城氏による「徳川家康と鷹狩り」についての講義</li> <li>大人のための朗読会: 朗読サークルのみなさんによる文学作品の朗読</li> <li>ぬいぐるみおとまり会: 子どもたちの「ぬいぐるみ」を図書館で1週間お預かり</li> </ul>		
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館支援事業</li> <li>書籍消毒機「ハッピークリーン」の設置</li> <li>館内Wi-Fiスポットの設置</li> <li>タブレット端末の館内貸出</li> <li>オンラインデータベースの導入</li> <li>物販コーナーの設置</li> <li>図書館育児アドバイザーの配置</li> <li>「図書館を使った調べる学習コンクール」の開催</li> </ul>		未実施事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館利用促進のため、各種追加事業を実施。</li> </ul>		
利用サービス向上の取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者(図書館流通センター)主催研修会、県立図書館主催研修会等、各種研修に積極的に参加し、スタッフ個々のスキルアップに努め、利用者サービスの向上に繋げた。</li> <li>図書館来館者に対し、季節、郷土、時事等をテーマに様々な資料展示を展開し、図書館の利用促進に努めた。</li> </ul>					

4 利用者評価

区分	内容		評価
利用者の要望把握	(1) 利用者要望把握方法	①投書箱の設置②市内保育所・幼稚園を対象とした読書活動に関するアンケートの実施	3
	(2) 調査、会議等の内容	①館内に投書箱を設置し利用者の意見・要望を収集。 ②市内全保育所・幼稚園35施設を対象に読書活動に関するアンケートを実施(回収30施設)。	
	(3) 調査、会議等の結果	①全体として好意的な意見が多く、その他では資料や運営面、施設面に関する要望があった。 ②図書館にかかわる設問とその回答結果は以下のとおり。 ・団体貸出に関する質問: 団体貸出を利用したことがある27%、団体貸出を利用したことがない73% ・ブックリスト「読み聞かせにおすすめの本」に関する質問: リストの存在を知っている30%、リストの存在を知らなかった70%	
利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価 ①好意的な意見としては以下のとおり。 ・清々しいあいさつと、ていねいな対応に好感が持てます。・本がたくさんあってうれしいです。・調べものに困っているときに声をかけてくれてうれしかったです。・一人掛けのイスがたくさんあってゆっくり読書が楽しめます。・聴導犬のイベントは感動しました。 ②自由記述欄からの好意的な意見としては以下のとおり。 ・年に1度、図書館の方に来ていただいて読み聞かせをしていただいています。今後ともよろしく願います。・いろいろとご配慮いただきありがとうございます。・ブックリストは絵本係のお母さんに渡しました。参考にさせていただきます。・今年度開催していただいた読み聞かせ講座はとてもよかったです。		3
	(2) 苦情・改善等の要望事項 ①以下の要望があった。 ・パソコン席を増席してほしい。・トイレの出入口に「のれん」を設置してほしい。・鉄道に関する本をもっと置いてほしい。 ②団体貸出の存在を知らなかった施設が37%、ブックリスト「読み聞かせにおすすめの本」の存在を知らなかった施設が70%と、図書館サービスの認知度の向上が今後の課題。  《対応措置》 ①上に挙げた要望については、今年度対応済み。引き続き、利用者の声に真摯に耳を傾け、利用サービスの向上に努めていく。 ②今回のアンケート用紙配付時に、図書館利用案内とともにブックリスト「読み聞かせにおすすめの本」を配付。各施設に図書館サービスの内容を知ってもらうとともに、アンケート結果から保育所・幼稚園の読書活動に対するニーズをとらえ、読書活動の推進に繋げていく方針。		

	指定管理者収支( 令和元年度 )				市の収支				評価	
	年度計画額		収支実績額		令和元年度決算		平成30年度決算(前年度)			
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額		
①指定管理業務事業収支	収入	利用料金	0	利用料金	0	歳入	施設使用料	0	施設使用料	0
		事業収入	150,000	事業収入	133,340		行政財産使用料	68,616	行政財産使用料	69,354
		指定管理料	136,348,644	指定管理料	137,611,130		国庫支出金	0	国庫支出金	0
		雑入	95,000	雑入	64,600		県支出金	0	県支出金	0
							その他	53,549	その他	49,811
		計	136,593,644	計	137,809,070		計	122,165	計	119,165
	支出	人件費	76,800,000	人件費	85,603,879	歳出	修繕料	5,118,300	修繕料	6,600,906
		消耗品費	1,500,000	消耗品費	2,404,520		保険料	60,243	保険料	58,741
		光熱水費	9,020,000	光熱水費	8,037,590		指定管理料	137,611,130	指定管理料	136,348,644
		委託料	17,221,000	委託料	17,241,183		業務委託料	0	業務委託料	540,000
		賃借料	897,000	賃借料	865,595		土地・建物賃借料	0	土地・建物賃借料	0
		通信費	1,914,000	通信費	1,926,772		その他	781,752	その他	777,806
		保険料	60,000	保険料	52,366					
		修繕費	1,800,000	修繕費	1,805,700					
		事業費(市指定事業)	4,265,000	事業費(市指定事業)	4,313,561					
		公租公課	0	公租公課	0					
		一般管理費(本社経費等)	6,000,000	一般管理費(本社経費等)	6,000,000					
		資料費	22,200,000	資料費	22,431,643					
		その他	207,500	その他	240,050					
		計	141,884,500	計	150,922,859		計	143,571,425	計	144,326,097
収支	△ 5,290,856		△ 13,113,789		差引	△ 143,449,260		△ 144,206,932		
②自主事業収支	収入		収入							
	支出		支出							
	自主事業収支	0	自主事業収支	0						
③収支 ※指定管理事業+自主事業(①+②)	収支	△ 5,290,856		△ 13,113,789						
④市への納付金 ※納付金がある施設のみ	市への納付金	支出		支出						
⑤最終収支(③-④)	収支	△ 5,290,856		△ 13,113,789						
分析	人件費比率[人件費/指定管理者事業支出]								56.7%	
	事業収支における経営分析				消耗品の増加要因は、印刷物の増加に伴うコピー費用と紙の使用量増加及び大井図書館立ち上げのためにかかる消耗品費用による。 公租公課については、代表団体の経費として一般管理費に含まれている。 ベースアップの影響等による人件費の増加を主因として、令和元年度は計画未達となっている。					
	一般管理費が、計画額と実績額で異なる理由									

6 管理運営全般 ※すべて「適」で「3」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
市との連携	1 市への報告、連絡、相談又は協議が適切に行われたか	適	3
	2 市からの指示等に対し適切な対応が図られたか		
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が適正で有効に配置されているか (平成31年度4月1日現在) 館長1人、副館長1人、図書館業務責任者4人、図書館スタッフ19人、学校図書館支援責任者2人、学校図書館支援スタッフ10人 合計37人(司書26人、司書率70.27%)	適	
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	適	
	2 利用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	適	
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	適	
	2 備品は台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
その他	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	適	
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが適切な時期に提出されたか		
特記事項			

7 危機管理体制 ※すべて「適」で「3」。1箇所でも「否」の場合は「1」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
安全対策	1 危機管理マニュアルが整備されているか	適	3
	2 危機管理マニュアルの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	適	
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	適	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	適	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		
特記事項			

総合評価

【総合評価】 S:極めて優れている/A:優れている/B:やや優れている/C:適正である/D:努力が必要である/E:改善が必要である

評価項目		評価	総合評価		社会教育系施設
総合評価	施設の設置目的の達成	4	B		
	指定管理者の健全性	3			
	施設の有効活用	3			
	利用者評価	3			
	事業収支	3			
	管理運営全般	3			
	危機管理体制	3			
	評価理由	小学校全13校に配置した学校図書館支援員が学校図書館の環境・整備、資料のデータ化を進め、図書館資料の一元化と図書館との情報ネットワーク化がすすめられた。			
取組・改善案等	前年度からの課題・改善事項	実施状況	次年度へ向けての目標・取組・改善事項		
	予約、レファレンスなどの市民へのサービスをはじめとして図書資料の選書・廃棄・保存・修理、施設の管理など課題は多岐にわたっている。管理の徹底とサービス向上を意識して、スタッフ全員が理解するとともに市への報告を適切に行うよう指導する。	図書資料を市の職員がスタッフと週1回の選書会議で検討し購入することで、ふじみ野市の選書に関する基準を共通認識とするようにした。併せて廃棄・保存・修理についても同様に市の基準を示し、資料の整備に努めた。	小学校図書館に設置した図書館システムパソコンを更に有効に活用することにより、学校図書館支援員が市立図書館資料の予約貸出や団体貸出につなげる。併せて中学校の図書館に設置した市立図書館の蔵書検索用端末で、学級文庫や調べ学習等の団体貸出に活用できるようなティーンのための読書支援を進める。		

指定管理者自己評価	
(1) 評価期間の取組に対する評価	
① サービス向上に向けての取組	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふじみ野市内全小学校に学校図書館支援員を配置。学校図書館運営支援、活性化を図った。</li> <li>・調べ学習促進によるふじみ野市の小中学校との連携強化、図書館利用促進を図った。</li> <li>・「第3回ふじみ野市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催。応募432作品、入賞18作品を表彰。</li> <li>・「調べる学習講座」を開講。延べ15講座、延べ317人が参加。</li> <li>・「子ども司書講座」「こども工作教室」「スペシャルおはなし会」「平和を考える～こどもえいがの会」等、夏休み期間を利用し、小中学生向けイベントを実施した。</li> <li>・好評につき、昨年に引き続き2月に「ぬいぐるみおとまり会」を開催した。</li> <li>・「おりがみ教室(毎月開催)」「手ぶくろ人形を作ろう!」など、子どもから高齢者まで同時に楽しめるイベントを開催した。</li> <li>・「図書館育児アドバイザー(保育士)」を週4日配置し、図書館児童サービス担当と協力し子育て支援サービスを継続強化した。</li> <li>・障がい者サービスとして、「障がい者支援入門講座」「対面朗読サークル見学会」「大人のための朗読会」等を実施。</li> <li>・「郷土歴史講座」「徳川家康と鷹狩り」「スマホ・ケータイ安全講座」「日本経済新聞の読み方講座」等の講座を開催した。</li> <li>・上福岡図書館まつりにおいて、郷土特別展示「徳川家康と鷹狩り」を開催。多くの利用者に郷土歴史を紹介した。</li> <li>・年間167種類のテーマ展示と飾り付けを実施し、来館者への利用を促進した。</li> </ul>	
② 業務の効率化に対する取組	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務改善については全社を挙げて取り組んでおり、当館でも棚の高さの変更や事務室内の整理整頓により作業動線の確保を図る等して、業務の効率化に努めている。</li> <li>・図書館スタッフ、学校図書館支援員全員に対し研修を強化実施した。</li> <li>TRC主催研修:延べ26人参加、県立図書館等外部研修:延べ32人参加</li> <li>研修内容:「レファレンス」「選書」「資料保存」「障がい者サービス」「高齢者サービス」「児童サービス」「医療情報サービス」「人権問題」他</li> <li>個人情報取り扱い「Pマーク研修」全スタッフ受講</li> <li>消防訓練2回</li> </ul>	
③ その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふじみ野市子どもの読書活動に関するアンケート」を実施。(対象:市内保育所・幼稚園35施設、回収30施設)</li> <li>「読書活動の実施状況」「子どもの読書環境」「市立図書館との連携状況」等を調査した。</li> <li>・「上福岡図書館まつり」を開催。幅広い年代層をターゲットとした催しを開催し、図書館利用を促進した。</li> </ul>	
(2) 管理業務実施上の課題	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・築25年以上経過している施設のため、日常点検、館内巡回を励行し安全に配慮した運営を行う。</li> <li>・空調設備をはじめ施設の維持管理を適切に行うとともに、必要箇所の修繕、更新を実施し館内の快適な環境維持に努める。</li> </ul>	
(3) 次年度以降の取組	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理2期目の初年度にあたる令和2年度は、これまでの取組を継続し、上福岡図書館・大井図書館一体となって、より質の高いサービスの提供と効率的な業務運営に努める。</li> </ul>	